

# 認知症を知り、

世界アルツハイマーデー  
記念講座

# 認知症を生きる

超高齢社会の到来のもとで認知症に罹る人が増えています。記憶の衰弱などで自己の知的生活に変調を来していることを気にしている人も少なくありません。また、認知症になった人の介護を巡って、その対応に困惑している介護家族も多く見られます。

認知症の人と家族の会では世界アルツハイマーデーに因み、下記の通り認知症疾患に関して精鋭医師の片山先生をお招きし、「認知症の診断とケアについて」の講演と、「認知症の当事者に登場して頂きその気持ちや生活の実情を聞く」講座を開催します。

## 講演

### 「認知症の診断とケアの最前線」

片山 禎夫 先生 (岡山県出身)

(国立病院機構 広島西医療センター 認知症機能疾患科医長)

## 認知症当事者との対話

### 「認知症を生きる」

戸田 恵 (当事者)

妻井 令三 (認知症の人と家族の会岡山県支部代表)

## 参加者討論会 ～上記、出演者を囲んで～

専門医の講演・当事者との対話をもとに、参加者の皆さんの感想や意見・質問等を受けて、認知症に関する新しい認識を深める討論の場です。

日時

平成22年 9月25日(土) 13:00～16:00

場所

県総合福祉・ボランティア・NPO会館 (401会議室)

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1

※ 駐車場に車の限りが御座いますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

参加費

無料 / 但し、先着120名様

申込先

認知症の人と家族の会岡山県支部 宛て

Tel(086)232-6627 Fax(086)232-6628

※参加希望者は、裏面の申込書に必要事項を記入し、FAXでお送り下さい。

主催

公益社団法人 認知症の人と家族の会 岡山県支部

助成

岡山県共同募金会